

営業概況 At a Glance

担当役員メッセージ



取締役上席執行役員 営業本部担当
渡邊 敏幸

**DXを深化させつつ、
顧客目線を重視した販売戦略を
推進しています**

私は営業担当として1985年に入社し、以降39年にわたり、3回の海外駐在経験を含めて太陽誘電のビジネス拡大に貢献すべく取り組んでまいりました。その間に当社の展開市場は大きく広がり、今や海外売上高比率は90%、用途分野は民生機器から情報機器や通信機器へ、さらに自動車、情報インフラ・産業機器市場へと広がっています。

販売戦略を立案・遂行する営業本部

太陽誘電の営業組織は、製品ごとに分かれた事業部の傘下に置くのではなく、独立した組織として営業本部を設置し、その下に販売戦略を立案する販売企画室と、販売活動を行う販売推進室を置いています。各事業部とは密接に連携して事業戦略と販売戦略を同期させ、営業窓口を一本化することでお客様にとってシンプルで利便性の高い対応をしています。組織体制については、世の中の変化に応じて柔軟に進化させたいと考えています。

マーケットイン思考を追求

営業本部としての大きな役割の1つが、テクニカルマーケティングです。当社製品が使われる機器や半導体のトレンドなどを分析し、会社が進むべき道筋を示すことに注力しています。当社は技術を基盤にしたメーカーであり、どうしても開発優先、製品優先になりがちです。そこで、事業部のプロダクトアウト的な思考と、営業本部のマーケットイン思考の両面から検討した上で、当社製品のロードマップを決めていくことが必要だと考えています。

未来の価値創造に向けて、DXとCSを推進

現在、営業本部ではDXとCSの推進に取り組んでいます。デジタル技術を活用した需要予測の精度向上に向け、当社の営業担当者が顧客との対話で得た情報や様々なマクロ指標などをデータに取り込み、分析できるシステムの構築を図っています。DX化を進めることで、営業本部の業務効率を向上できたことや、フォーキャストの動きを分析して、必要があれば事業計画や販売計画を見直すアクションにより早く着手できるような仕組みが整いつつあり、一定の成果も出ていると考えています。

一方、CSにおいては、個々の取引ごとに顧客満足度を測定するデータスコアカードを活用するほか、顧客に当社をレーティングしてもらい、その評価に基づき改善を図っています。

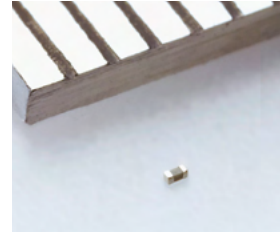
会社のアンテナとしての役割を果たしていく

営業本部は当社の事業戦略と販売戦略を融合する機能を果たしており、言うならば、会社のアンテナであり、同時に蝶番でもあります。世界は生成AIなどの新技術が登場し、経済活動、社会生活に大きな変化をもたらしつつあります。太陽誘電は、主力の電子部品やそれらを活用したソリューションで、つながる世界への貢献を目指しており、営業本部もその目指す姿に向けて尽力していきたいと考えています。

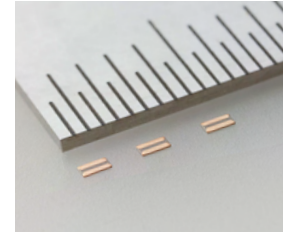
コンデンサ

主要製品

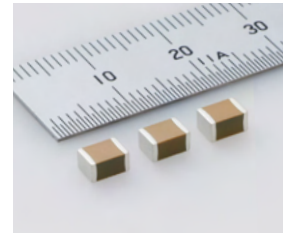
積層セラミックコンデンサ



超小型積層セラミックコンデンサ
0201サイズ(0.25mm×0.125mm)



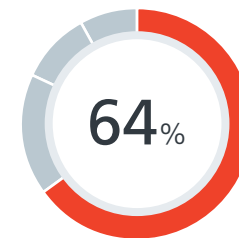
超低背積層セラミックコンデンサ
(0.6mm×1.0mm)
薄さ0.064mm



大容量積層セラミックコンデンサ
4532サイズ(4.5mm×3.2mm)

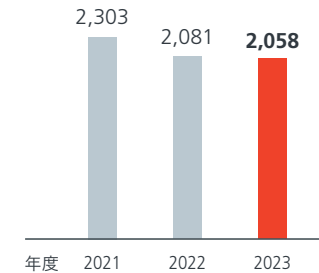
売上構成比

(2023年度)



売上高の推移

(単位：億円)



小型、薄型、大容量、高信頼性の積層セラミックコンデンサ(MLCC)の開発に注力しています。誘電体の材料技術、薄層・大容量化技術および超小型品生産技術などを高度化することにより、最先端の積層セラミックコンデンサを開発し続けています。

2023年度は、通信機器、自動車向けの売上が前年度から増加しましたが、民生機器、情報機器、情報インフラ・産業機器向けの売上が減少したことにより、売上高は前年度比1.1%減の2,058億29百万円となりました。

市場ニーズ

■自動車、情報インフラ・産業機器向けの高信頼性品・大型形状品の需要拡大が加速

太陽誘電グループの強み

高信頼性

ダウンサイジング

大容量品の
トップランナー

生産拠点の分散

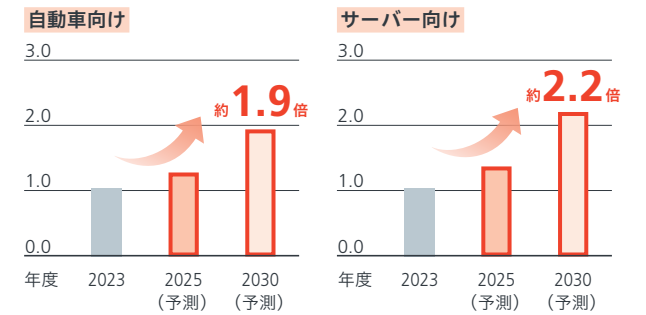
成長戦略

業界トップクラスの技術力を生かし、
高付加価値ゾーンに注力

高信頼性品・大型形状品の商品力強化

■自動車、情報インフラ・産業機器のニーズにマッチした商品展開

MLCC需要予測(数量ベース) ※当社予測



中期需要に対応した能力増強

■2023年度、中国とマレーシアの新工場が竣工し、稼働スタート
■高信頼性品・大型形状品を中心に供給力拡大



太陽誘電(常州)



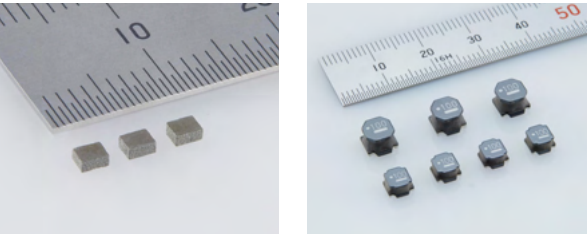
TAIYO YUDEN (SARAWAK)

営業概況 At a Glance

インダクタ

主要製品

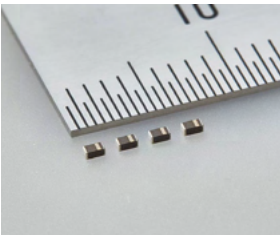
巻線インダクタ



巻線メタル系パワーインダクタ「MCOIL™(エムコイル)」

巻線フェライト系パワーインダクタ

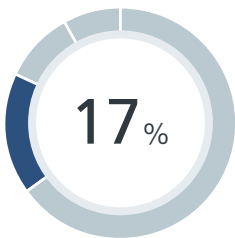
積層インダクタ



積層メタル系パワーインダクタ「MCOIL™」

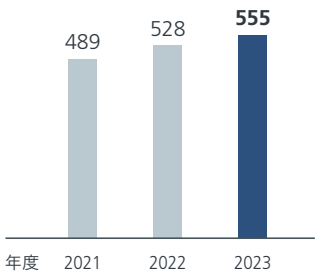
売上構成比

(2023年度)



売上高の推移

(単位：億円)



小型、薄型、大電流対応品に加え、自動車や情報インフラをターゲットとした大型、高信頼性のインダクタの開発に取り組んでいます。金属系磁性材料を始めとした材料開発、巻線・積層プロセス技術を高度化させることで、競争力ある商品を開発しています。

2023年度は、民生機器、情報インフラ・産業機器向けの売上が前年度比で減少しましたが、情報機器、通信機器、自動車向けの売上が増加したことにより、売上高は前年度から5.1%増加し、555億66百万円となりました。

市場ニーズ

- 電子機器の高性能化や自動車の電動化・電装化に伴い、大電流に対応したインダクタの需要が増加

太陽誘電グループの強み

高度な要素技術を組み合わせた
パワーインダクタの豊富なラインアップ

成長戦略

パワーインダクタで競争優位性発揮
ミックス改善で収益性向上

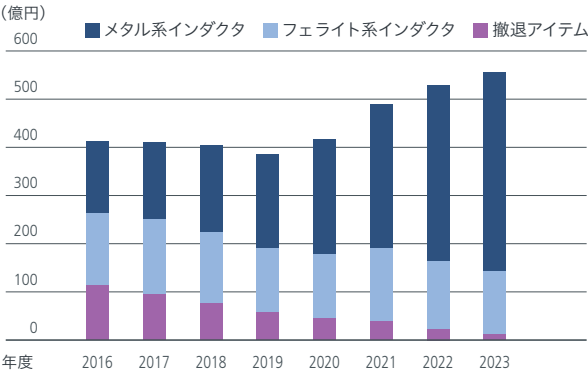
市場と顧客を多様化

- スマートフォンに加え、IoT、自動車、情報インフラ・産業機器への展開
- メタル材料を使用したインダクタの拡販

材料	構造	
	積層	巻線
メタル (MCOIL™)	スマートフォン スマートウォッチ PC・タブレット端末 当社独自の メタル×積層で小型化 ADASにも展開へ	スマートフォン PC・タブレット端末 HDD・SSD メモリモジュール (DDR5) 向けの 需要増で売上拡大
フェライト	↑ (メタルヘシフト)	自動車 情報インフラ 産業機器 高信頼性市場で 売上拡大

アイテムミックスを改善し、高収益体質ヘシフト

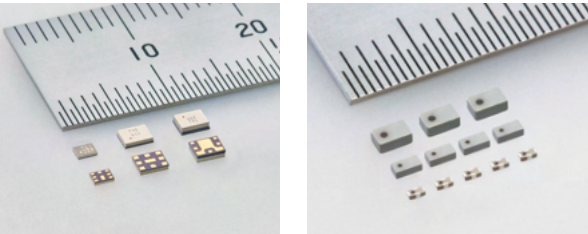
売上高



複合デバイス

主要製品

通信用デバイス



通信用デバイス(FBAR/SAW)

積層セラミックフィルタ

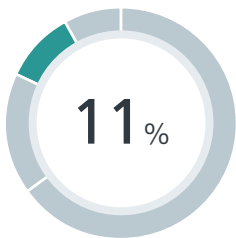
回路モジュール



電動アシスト自転車向け
回生電動アシストシステム
「FEREMO™(フェリモ)」

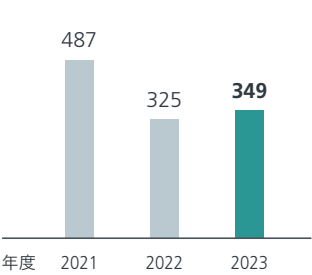
売上構成比

(2023年度)



売上高の推移

(単位：億円)



広帯域に対応する通信用デバイスの開発や、より高い周波数に適した次世代商品の開発を推進しています。

2023年度は、回路モジュールの売上が前年度比で減少したものの、通信用デバイス(FBAR/SAW)の売上が増加したことにより、売上高は7.2%増加し、349億34百万円となりました。

通信用デバイス

市場ニーズ

- メイン市場であるスマートフォンに加え、テレマティクス、M2M、IoTでの拡大

コネクテッド・カー
e-Call (自動緊急通報システム)
など

スマートメータ

セキュリティ機器

POSシステム

太陽誘電グループの強み

素子の材料技術、堅牢なパッケージ構造で
優れた高信頼性特性を発揮

成長戦略

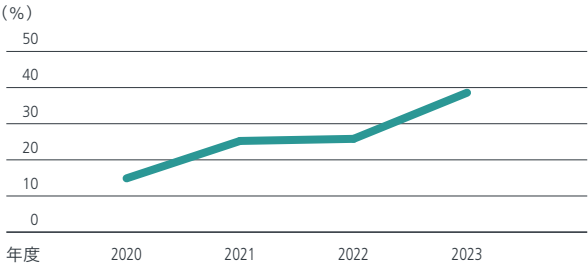
独自技術を極め、高付加価値ビジネスを追求

機器の進化に不可欠な高水準技術ニーズを満たす

- TLSAW™ (素子技術) …… 低ロス、広帯域、高抑圧
- HPDP (パッケージ技術) … 超低背、高信頼性

新技術の展開による新商品比率の向上

通信用デバイス 新商品比率 (金額ベース)

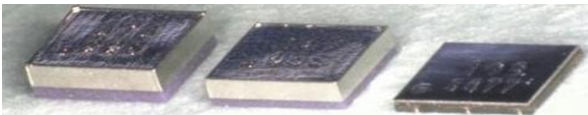


高付加価値商品の提供と新市場への展開

- 小型化・薄型化・高集積化の要求に応える

従来パッケージ

HPDP



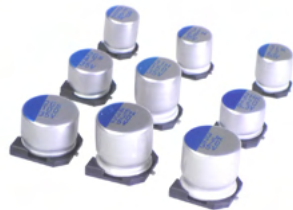
パッケージの新技術「HPDP」のサンプルイメージ

営業概況 At a Glance

その他

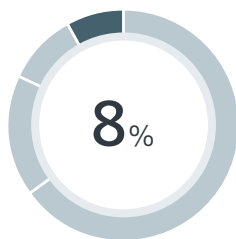
主要製品

アルミニウム電解コンデンサ

導電性高分子ハイブリッド
アルミニウム電解コンデンサ

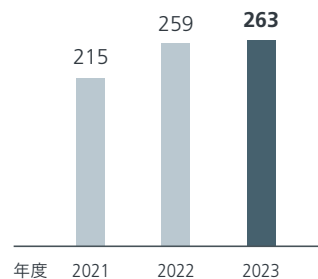
売上構成比

(2023年度)



売上高の推移

(単位：億円)



注力市場向けの導電性高分子ハイブリッドアルミニウム電解コンデンサの商品開発や、生産能力増強に注力しています。

2023年度は、アルミニウム電解コンデンサの売上が前年度比で増加したことにより、売上高は1.4%増の263億17百万円となりました。

市場ニーズ

—導電性高分子ハイブリッドアルミニウム電解コンデンサ—

- xEV化、パワートレイン電動化、ADAS高度化などにより自動車向け需要が急速に拡大

太陽誘電グループの強み

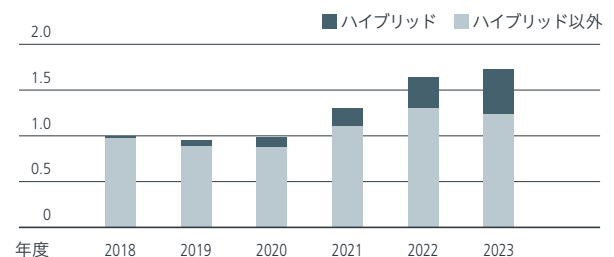
—導電性高分子ハイブリッドアルミニウム電解コンデンサ—

豊富なラインアップでニーズに対応

- 高信頼性、大電流対応、低ノイズ
- 大型形状品、大容量品を豊富にラインアップ

成長戦略

—導電性高分子ハイブリッドアルミニウム電解コンデンサ—

自動車を中心とした高付加価値市場で
販売拡大高性能な導電性高分子ハイブリッドアルミニウム
電解コンデンサに注力し、収益性向上

能力増強で自動車向け需要拡大に対応

- 開発から生産まで、効率的な国内一貫体制を構築し、生産能力を増強

導電性高分子ハイブリッドアルミニウム電解コンデンサ
需要予測 (数量ベース)

※当社予測

